



2020年
11月4日
No.A20-07

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

中東調査会月間活動誌 (2020年10月)

1. 中東調査会主催の行事

(1) トップ・ミーティング

- ・10月8日(木)、西野 純也 慶應義塾大学法学部教授・同大学現代韓国研究センター長「韓国政治から読み解く日韓関係」(於:オークラ東京)



<要旨>

講師より、韓国の政治社会の変容および日韓関係の今後について説明があった。特に、韓国国内で進む急速な世代交代と「進歩勢力」の台頭について詳細な解説がなされた。

(2) 中東情勢オンライン講演会

- ・10月6日(火)、齊藤 貢 駐イラン大使「イランをめぐる最近の情勢」(Zoom形式)



<要旨>

大使より、現体制の成り立ちと過去1年間のイランをめぐる情勢を概観した上で、イランが現在抱える内外政の課題と背景について、米・イラン間緊張の影響を中心に詳しく説明された。質疑では、米国大統領選挙を踏まえた今後の展望やイランの経済情勢等について多数の質問が出た。

- ・10月12日(月)、秋山 信将 一橋大学大学院法学研究科教授「大国間の地政学的競争の中のイラン核問題」(Zoom形式)



<要旨>

講師より、米国トランプ政権のJCPOA離脱後におけるイランをめぐる大国間関係について、米・イラン両国の政策、米国の「最大限の圧力」戦略の限界、JCPOAの総括という観点から説明がなされた。視聴者からは、現在のイラン核開発の状況、日本の対中東・イラン政策などについて質問が上がった。

2. 中東調査会の活動

(1) 中東トピックスの発行【会員限定】

- 2020年10月号(2020年11月4日付)
 - 1. トルコ：米仏との対立が深刻化
 - 2. イラン：武器禁輸措置の解除と今後への影響
 - 3. UAE：国交正常化合意後の対イスラエル関係
 - 4. リビア：原油輸出の全面再開
 - 5. イラク：デモ一周年を迎え、依然不安定な治安状況
 - 6. エジプト：上院・元老院の成立、下院選挙の開始
- ※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/)

(2) 中東分析レポートの発行【会員限定】

- No.10「イラン・中国関係の進展と今後の展望」(10月20日)
- ※内容はホームページをご参照ください。
- (https://www.meij.or.jp/trend_analysis/report/)

(3) イスラーム過激派モニターの発行【会員限定】

- No.12「アル＝カーイダによる外国権益への警告」(10月14日)
 - No.13「マリの囚人解放に関する JNIM の声明」(10月16日)
 - No.14「「イスラーム国」公式報道官 アブー・ハムザ・クラシーの音声演説」(10月20日)
- ※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/monitor/)

(4) 中東かわら版の発行

- No.84「イラン：新型コロナウイルス対策事情(「第3の波」の襲来)」(研究員 青木健太、10月6日)
- No.85「トルコ：ナゴルノ・カラバフでのアルメ

- ニア・アゼルバイジャン軍事衝突へのトルコ側反応」(研究員 金子真夕、10月7日)
 - No.86「サウジアラビア：有力王族によるパレスチナ指導部への批判」(研究員 高尾賢一郎、10月9日)
 - No.87「イラク：シーア派民兵組織の停戦宣言と各勢力の思惑」(研究員 高尾賢一郎、10月13日)
 - No.88「GCC：新型コロナウイルス対策事情(コロナ禍の現状)」(研究員 高尾賢一郎、10月16日)
 - No.89「ヨルダン：ハサーウナ首相の任命と新内閣成立」(上席研究員 金谷美紗・研究員 井森彬太、10月16日)
 - No.90「シリア：政府支配地域、北西部、北東部の COVID-19 感染状況」(上席研究員 金谷美紗、10月23日)
 - No.91「イラン：ラトクリフ米国家情報長官がイランの米大統領選挙介入を糾弾」(研究員 青木健太、10月23日)
 - No.92「イスラエル・スーダン：米国の仲介で国交正常化合意を発表」(上席研究員 金谷美紗、10月26日)
 - No.93「リビア：ジュネーブで停戦合意」(研究員 高橋雅英、10月26日)
 - No.94「イラン：米国が大統領選挙前に経済制裁を連続発動」(研究員 青木健太、10月30日)
- (<https://www.meij.or.jp/kawara/>)
- ### (5) その他の活動(外部講演会)
- 東京外国語大学が開講する単位認定科目「国際社会をひもとく B/国際社会と地域 1」へ 当会研究員が出講した。
 - ①「ガイダンス：中東諸国の紛争と平和」(協力研究員 高岡豊、10月7日)
 - ②「中東における親イスラーム政策：トルコの世俗主義はどう変容したのか？」(研究員 金子真夕、10月14日)

③「中東諸国の域内政策：シリア紛争、難民問題へのトルコの対応」(研究員 金子真夕、10月21日)

④「中東にとっての安全保障：地政学・国際関係論は中東に通じるか」(研究員 高尾賢一郎、10月28日)

・横浜市立大学が開講するエクステンション講座「混迷する現代の中東・北アフリカ～不寛容の時代を乗り越え、多文化共生社会に近づくために～」へ当会研究員が出講した。

①「東地中海地域情勢：中東和平、シリア紛争」(上席研究員 金谷美紗、10月21日)

②「ペルシャ湾岸諸国とイスラーム」(研究員 高尾賢一郎、10月26日)

ップ・ミーティング(市川 恵一 外務省北米局長「大統領選挙と日米関係」) *法人会員限定

・11月17日(火)、16:00～17:30、中東情勢オンライン講演会(相星 孝一 駐イスラエル特命全権大使)「最近のイスラエル情勢」(Zoom形式)

※やむを得ない事情により、日時や会場が変更になることもございますのでご了承ください。また、この他にもイベントを開催することもございます。詳細等と併せまして、配信メールやHPをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/event/>)

3. その他

(1) 要人往来

- ・3日、茂木外相はサウジアラビアを訪問し、ファイサル外相、及び、アブドゥルアジーズ・エネルギー相と会談した。
- ・3日、茂木外相はクウェイトを訪問し、ナーセル外相と会談した。
- ・4日、茂木外相はクウェイトのナウワーフ首長と会談した。
- ・13日、茂木外相はイランのザリーフ外相と電話会談した。
- ・28日、菅首相はトルコのエルドアン大統領と電話会談した。

(2) 外務省人事

- ・10月19日(月) 発令
アフガニスタン大使 岡田隆
アルジェリア大使 河野章

4. 今後の予定(11月)

- ・11月9日(月)、8:30～10:00、於：オークラ東京プレステージタワー7階「メイプル」、ト

*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

*ログインに必要なIDとパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。